

季刊 2023年2月20日発行(57号) 夕陽会広報部

◎理事交代

*ラビ目黒 金滝 みゆき さん ⇒ 木島 則子 さん (10月)

*ドレッセ目黒 三富 宗 さん ⇒ 酒井 しおり さん (11月)

(マンションを代表する理事に関しては、任期途中の交代を自動的に認める内規となっています)

◎民生委員・児童委員の委嘱 (期間2022年12月～2025年11月)

荒木 鈴江 さん (再任・二期目) (ご参考:品川区内の委員は287名)

◎新たな町会員 (マンションと法人)

①ザ・パークハビオ目黒桜邸 (目黒川沿い旧山京ビル跡) : 昨年10月竣工 106戸

②JR目黒MARCビル (オフィス棟) : 昨年3月竣工 地上13階

③目黒MARCLレジデンスタワー : 昨年10月竣工 194戸

品川区への意見 (6月要請) に対し、12月に区から「回答」あり

①ビル風対策 (ドレメ通り入口周辺)

提案した道路上空の防風用パーゴラ設置は、「道路法により設置出来ない」
「周辺建物の管理会社に公開空地等を適切に管理・運営するよう伝えている」
⇒ 諦めずに当面様子見したいと思います。

②区道狭窄部の解消 (JR線路沿い坂道の幅3.4mの部分)

「沿道の建物建て替えの際に建築基準法の4mへの拡幅を予定」
⇒ 区へ再質問中：目下、沿道にこども園新設工事中だが、建て替えに当たらない
のか？ 60cmの拡幅では交通事故防止や安全確保に疑問が残る。

③ドレメ通りの再舗装 (下水道管工事後) ⇒ 解消済み

..... 町会スケジュール

- 3月中旬 : 夕陽会理事・監事募集
- 4月10日(月) : 2022年度 最終役員会
- 4月17日(月) : 理事会 (夕陽ヶ丘街づくり協議会総会に続き)
- 4月24日(月)? : 総会・懇親会 (第8波の収束状況次第のため未定)
- 5月8日(月) : 2023年度 第1回役員会

4月は町会の理事・監事改選期です。自選・他薦歓迎!

募集期間: 3月4日(土)～13日(月)【届け出先: 椎野会長】

電話: 090-2459-0604 E-mail: kaihachi19@yahoo.co.jp

喜多能楽堂 支援待っています！

■クラウドファンディング開始■

喜多能楽堂が4月から休館して大規模な改修工事に取りかかります。耐震強化のほか稽古場を使いやすく改修して、**地域に提供する取り組み**も含まれます。工事費は寄付と助成金とで賄う予定ですが、不足分についてクラウドファンディングを呼びかけることになりました。

金額に応じた特典が用意されています。5千円からできる手軽な寄付ですが、税金を節約する制度も利用出来ます。町内の大切な文化施設を残すために、夕陽会の皆さまの温かきご支援を心より期待します。

(町会) 夕陽会会長 椎野 開八郎
夕陽ヶ丘街づくり協議会会長 七沢 基



スマホからはこちら ⇨



クラウドファンディング詳細は下記
<https://readyfor.jp/projects/kita-noh>

理事長あいさつ (編集文責：七沢・佐藤)

能楽シテ方・喜多流の本拠地である喜多能楽堂がまもなく築50年を迎えます。老朽化が進む中、能楽堂を運営する弊財団では、改修、改築、譲渡、移転等の道を探って参りました。土地を売却し能楽堂を解体、能舞台は地上5階建てのマンションの地下に規模を縮小して納まるというプランも検討されました。

しかし、その過程で建築家の方々から能楽堂の歴史的価値をもっと評価すべきという声が上がりました。故榛沢敏郎氏による建築は当時としてはユニークで、能楽堂の位置する地元品川区教育委員会は文化庁に対し有形文化財に登録申請する意向であるとも聞いています。

そのため今年度4月から1年間に渡って改装工事を実施予定です。耐震補強や防水等の安全対策、簡易トイレ、レスキューシート、水、食料の備蓄および外観内装美化を施す、総工費4億円のプロジェクトです。創建時にもお力添えいただいた日本財団にもご支援いただきますが半額助成のため、残る半額は自ら調達しなければなりません。

つきましては皆様にご支援賜りたくクラウドファンディングをはじめました。これをきっかけに少しでも多くの方に喜多流の能楽堂のことを知って頂きつつ、改装後に来て頂ければと思っております。

公益財団法人 十四世六平太記念財団 理事長 近衛忠大

■喜多能楽堂 新春公演招待

日本全国能楽キャラバンの一環として喜多流公演が1月4日行われ、町会へも招待があり**34名**が参加しました。「翁」と狂言「佐渡狐」、能「夢殿」を鑑賞しました。直前のご招待だったためメールアドレスの判る理事・元理事への告知に留まりましたが、今後ご興味のある方は下記にアドレスをご登録下さい。(七沢 基 m7sawa@mac.com)

■夕陽会の「小旗」を新調！！

夕陽会のイベントで利用する「小旗」を新調しました。杉野学園さんに夕陽会名入り小旗の制作をお願いしたところ、OG職員さん達の手により夕陽を象ったステキな小旗(48×61cm)を制作して頂きました。有難うございました。

総会、防災訓練、モーニングパーク、夏の打ち水大作戦やハロウィンなど各種イベントで活用してまいります。(椎野 開八郎)



第1回街づくり勉強会開催報告

2022年11月12日に、夕陽ヶ丘街づくり協議会主催の第1回勉強会を開催いたしました。講師として(株)日本総合研究所様をお招きした本勉強会には、夕陽ヶ丘周辺にお住まいの25名の方にご参加いただきました。「変わりゆく時代の中で選ばれているまち」というテーマで講演が行われた後、現状のまちの魅力・課題等を中心に意見交換を行いました。多くの方々より貴重なご意見を頂戴致しまして、誠にありがとうございました。

皆さまからのご意見を参考に、次回以降の勉強会の日時・テーマについては今後検討の上、ご案内いたしますが、当日頂いたご意見をご報告します。

夕陽ヶ丘街づくり協議会・会長：七沢基

【第1回勉強会の概要】

- 日 時 2022年11月12日(土) 10時～
- 場 所 大崎第一地域センター（第5・6集会室）
- 出席者 25名
- 講演者 (株)日本総合研究所 富樫さん、河合さん



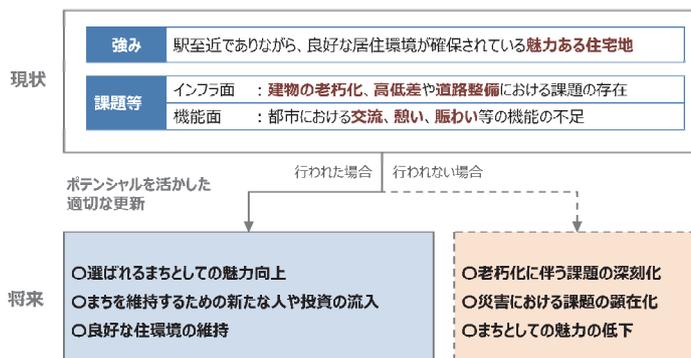
講演内容

人口推移や社会課題等から予想される生活環境や市況の変化、新型コロナウイルス感染拡大による価値観の変化等を踏まえて、今後の変わりゆく時代の中で選ばれていくまちについて講演を受けました。

ご意見の一部

- 街の中に自由に寛げる場所（オープンスペース）が少ない。
- エリアの一番の課題は南北の一方通行で一本道（ドレメ通り）しかないところ。東西の道がなく、東日本大震災の際も、車の抜け道として利用され機能マヒが起こった。
- ドレメ通りは買い物の行き帰りで近所の方とお話をする場所になっており、美化活動によりとても綺麗に保たれている。ドレメ通りこそ地域の交流ができるオープンスペースであると感じている。
- マンションの老朽化に対して、設備の更新・改修等を如何に上手く行うかが今後の課題。

■夕陽ヶ丘周辺地区の今後の街づくりに対する考察



■今後の勉強会で取り上げて欲しい内容（アンケート）

環境問題と街づくり	14件
防災・防犯	11件
地域コミュニティ活動	11件
街づくり事例紹介	8件

子ども会だより

目黒街角クリスマス<12/9-11>

4回目となる目黒街角クリスマスが開催されました。たくさんの参加者でにぎわい、子どもたちの楽しそうな姿が印象的でした。綺麗でおしゃれなイルミネーションや素敵なものと出合えるマルシェ、楽しいワークショップだけでなく、地球のことや自然環境のことも、未来のことについても考える時間となりました。主催のEASEさん、ありがとうございました！

新規会員募集！夕陽会地域にお住まいで0歳から小学生までのお子さんがある方なら、どなたでもご参加いただけます。右のQRコードから→LINEアカウントにご登録ください♪今年は親子で楽しめるイベントなども企画したいと思っていますので、企画メンバーも募集中です！



お知らせ：毎週水曜 E-Parkで駄菓子屋さんオープンしています。詳細は LINE アカウントのタイムラインをご覧ください。
(洪 愛舜)

■ 防災体験学習施設【そなエリア東京】 見学会 (11月19日)



大地震後の市街地を、タブレット片手に避難場所まで移動。クイズ形式で正しい知識や行動を学習できるので親子で学べます。

2階から眺められる『オペレーションルーム』は実際に使われる現地対策本部です。映画『シン・ゴジラ』の撮影に使用。2009年にTV放送されたアニメ『東京マグニチュード8.0』も途中まで見られます。

(防災担当 佐藤 直子)

■ 荏原第一中学校 地域の人に学ぶ授業 7年フィールドワーク (11月19日)

中学生が地域の一員である意識を高め、災害発生時に地域の力となれるよう防災の体験をするとともに、地域の中で生きる力を身につけることを目的にした活動です。

夕陽会では七沢さん・筆者が、班分けした中学生を引率し、夕陽会エリアの防災箇所(荏原調節池含む)を案内し説明。学校に戻り地域マップを作成し、感想を発表したそうです。

(斎藤 静子)



■ 避難所訓練 (12月11日)

夕陽会からの参加者は、佐藤直さん、椎野さん、中村さん、筆者の4名。私達の防災避難訓練場所の第四日野小学校が工事中のため、大規模な防災訓練は出来ず、主に受付作業の確認だけに終わりました。なお、他町会の方々との話し合いは大変参考になりました。

(高橋 和宏)

■ 防犯カメラ新設 (12月 大河商事別館)

山手線に沿って目黒駅から五反田駅方面に向かう西五反田3丁目の区道は、最近著しく通行人が増え、今年4月には2か所の保育園が開所の予定です。このため、付近の防犯と交通安全を図るため、19台目の防犯カメラを設置しました。

(佐久間 雅良)

■ 大崎第一地区主催健康ウォーキング (11月20日)

場 所：東日本橋駅東口～隅田川橋めぐり～月島

参加者：80名 (夕陽会12名)

遠くにスカイツリーを臨み、穏やかな川面でのレガッタ練習風景は一幅の絵画のよう。日頃は付き合いの薄い近隣の人達と歩きながら語りあうことで、和気藹々の関係を築くことの出来た5.5kmの散策でした。

(健康づくり推進委員 重枝 孝岳)

